

那覇西ロータリークラブ

国際ロータリー 2580 地区

創立 1962 年 6 月 4 日

2018 年 1 月 17 日

週報 第 2505 号

プログラム案内



ロータリー:
変化をもたらす

本日のプログラム

1 月 17 日 (水)

・点鐘・ロータリーソング
それこそロータリー

・会長報告・幹事報告

次回予定

四つのテスト

- 1、 真実かどうか 2018 年 1 月 17 日
- 2、 みんなに公平か 「職業奉仕月間にちなんで」
- 3、 好意と友情を 職業奉仕委員長 崎原信一 会員
深めるか 2018 年 1 月 24 日
- 4、 みんなの為に JICA 沖縄国際センター
なるかどうか 所長 河崎充良様

例会報告

第 2622 回 (2018 年 1 月 10 日)

出席報告

会員数	出席数	欠席数	出席率	前々回 訂正出席率
62 名	38 名	23 名	62%	73%

欠席会員

伊野波、名城、崎原、知念、安里 (清) 上原、江夏、大城 (博)、儀部、大庭、福重、久保、渡慶次、立津、石川 (元)、城間 (久)、照屋 (紀)、近藤、松宮、友塚、瑞慶山、與儀会員

M a k u U p

小林 充 (12 / 21 東京江戸川中央)

ビジター

大城真徳様 (那覇南) 松本孝一 (那覇)

東畑ちえみ ()

会長報告

会長職として半年経った。会員数は 5 名増強が叶い 62 名、本日付の 1 名新規加入を含め 63 名となった。一方で例会の出席率改善は課題。

2 月以降、地区大会、バギオ訪問、日台親善会議、3482 地区との地区大会、国際大会等のさまざまな行事が控えている。

引き続きのご協力、ご支援をお願いします。

会 長 大嶺 香 副会長：具志堅一真・大城純市

幹 事：比嘉広明

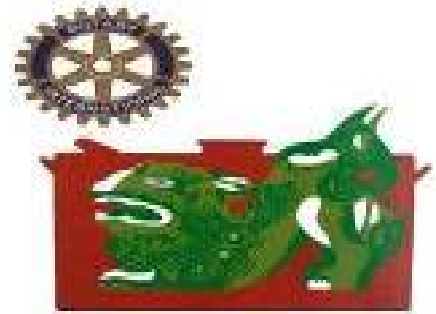
例会日 毎週

水曜日 12 時 30 分

例会場 ANA クラウンプラザホテル沖縄ハーバービュー

事務局 那覇市松山 1-1-14 那覇共同ビル 6 階

TEL : 861-7824 FAX : 861-7825



幹事報告

第 39 回バギオ訪問交流の旅・結団式・説明会

日 時 2018 年 1 月 26 日 (金)

16:00 役員会 17:00 バギオ訪問交流の旅結団式・説明会

場 所 千代田区麴町 5-1 引済会館 4 階

会 費 2,000 円 (当日受付)

・国際ロータリー第 2580 地区

2017~18 年度地区大会

期日：2018 年 2 月 20 日 (火) (会長・幹事対象)

2018 年 2 月 21 日 (水) (全会員対象)

会場：新宿京王プラザホテル

「コンコードボールルーム」他

登録料：会員 10,000 円 ご家族 5,000 円

RI 会長晩餐会 2018 年 2 月 20 日 (火)

登録料 15,000 円 (希望者のみ事前申し込み)

※地区大会参加お申込み会員の方は登録料を事務局迄お願い致します。

ニコニコ BOX ￥ 10,000

累計 ￥248,500

石川正一 謹賀新年
明けましておめでとうございます。
今年も宜しくお願いいたします。

比嘉広明 明けましておめでとうございます。
今年も宜しくお願いします。

糸洲 昇 平成30年が幕開けしました。皆様の良い年でありますように！

豊村良春 明けましておめでとうございます。
今年も宜しくお願い致します。

大城純市 新年明けましておめでとうございます。
大嶺執行部あと半年間頑張る為に皆様の御支援宜しくお願い申し上げます。

バギオだより1月号より

第五期生 カルシ レイニャールシヨ
(レイン君) 亜細亜大学合格

平成29年11月26日(日)に東京武蔵野市にある亜細亜大学の「外国人留学生入学試験」を受け、特待生として合格しました。レイン君は現在、沖縄の学校法人石川学園大育専門学校で調理師本科に在籍し、3月に卒業予定です。さらにスキルアップしたいという本人の意向でチャレンジしました。4月から入学の為上京します。更なる御支援・ご協力をお願いします。

日本人親善朝食会についてのおお願い

日 時 2018年6月24日(日)

開 場 6:30※朝食会 7:00~8:30

※会長の挨拶を予定しております※

※変更が生じる可能性があります。最終的な時刻は、2018年5月以降に通知する最終案内にて、確定とさせていただきます。

場 所 Hyatt Regency Toronto
(ハイアット・リージェンシー・トロント)

会 費 一人 10,000円 (着席)~しばらくぶりの和食をどうぞ~

(ポリオと米山奨学会へのドネーションを含みます)

定 員 先着500名

締切日 2018年2月28日(水)

卓話 世界の変化をリードする社会イノベーション

奥野雄児会員

- ◇日立グループは、売上9兆円、連結重員数30万人、連結子会社は864社。海外比率は約5割。社会産業システム、情報通信システムが売上げの4割を占める。沖縄県内ではエレベーター事業が5割以上のシェア。宮古島で天然ガス発電の実証実験や、さとうきびからのバイオエタノール発電実験、読谷村でのいちご生産等を手掛けている。
- ◇世界では持続可能な世界の実現に向けた取り組みが主流になりつつある。狩猟社会、農耕社会、工業社会、情報社会に続く **Society5.0** を打ち出し、環境問題、少子高齢化などの課題解決を目指している。
- ◇デジタル化の波に着目して、ビッグデータ、AI等の活用で、安全・快適な社会の実現を目指している。
- ◇日立では社会イノベーションの事業化を進めている。OT、ITの両方を持っている点が強み。社会の課題を解決することがテーマ。例えば、スマホで駅などの公共施設の混雑状況をプライバシーに配慮した方式で見える化する、AI・ウェアラブルセンサーを活用して働き方(やる気など)を高めるなどが実例。
- ◇社会の環境変化への柔軟な対応も重要。海外で乗客数に応じた列車運行コントロールを通じて待ち時間の最短化などを実現する仕組みも構築している。
- ◇協創、共感がイノベーションに必要。日立はお客さまと一緒に希望溢れる未来の創造、IoT時代のイノベーションパートナーとして社会変革の一翼をしっかりと担いたい。



(奥野会員)